

ネモフィラ



学年通信の名前が決まりました。『ネモフィラ』。ネモフィラ全体の花言葉は「どこでも成功」「可憐」「あなたを許す」です。愛らしいイメージのネモフィラですが、強い生命力を持ち、多少の日陰やアスファルトの隙間でも、ぐんぐん育っていく丈夫な一面も。そんな特徴から「どこでも成長」という花言葉がつけられたそうです。沢山のネモフィラが寄り添って咲く様子が目が行きがちですが、小さい花びらの中に織りなされる青のグラデーションも美しい花です。この花のように、一人一人が遅しく成長し、他者を許せる人になってくれれば…。名前を考えてくれた皆さんありがとうございました…

来週の予定



明日の運動会は雨のため延期です！
20日は晴れて気温が30℃近くまで
上がること…。水分補給を心掛け
最後まで元気に頑張りましょう！！



日	曜	学校行事等	持ち物・提出物
19	月	振替休日	
20	火	運動会 下記参照！！	白衣
21	水	50×⑤ 避難訓練 掃除なし 職員会議 部活動再登校16時	
22	木	45×⑥ 専門委員会 歯科検診 ※1組時間割変更有	
23	金	50×⑥ 眼科検診 第4回腎臓検診 教育実習終わり <u>眼科検診のため体育着・ジャージ登校！！</u>	白衣持ち帰り

※ 20日（火）は運動会です。登校時間は8:20です。8:30には校庭で椅子に座って出席確認となります。早目早目の行動を心掛けてください。

※ 衣替えについては後述しますが、21日（水）から衣替え移行期間になります。

※ 23日（金）は眼科検診があります。目の病気がないかの検診ですから、眼鏡を検査会場に持参する必要はありません。なお、この日は眼科検診のため、体育着・ジャージ登校になります。

来週の特別時間割（1組のみ）

22日（木）、1組のみ時間割変更があります。間違えないようにしてください。

☞①理科②国語③体育④美術⑤音楽⑥総合 です！！

衣替え移行期間について

21日（水）より衣替え移行期間です。この期間においては、夏服・冬服のどちらを着用してもかまいません。以下に衣替え期間のルールを載せたので、間違えないように気をつけてください。

《衣替え移行期間のポイント》

- ・上① プレザー着用の場合は、ネクタイまたはリボン着用する。
- ・上② ジャケットを脱いでYシャツの場合（半袖・長袖）は、ネクタイとリボンを着用しなくてもよい。
（第1ボタンを開けてよい）※ネクタイまたはリボン着用の際は、第1ボタンを締めること。
Yシャツ（ブラウス）の下に着用する肌着は、目立たない色とする。透けない色が好ましい。
- ・上③ 学校指定のポロシャツ着用の場合は、第1ボタンを開けてよい。裾もスラックス、スカートから出してよい。暑熱対策で導入した夏用制服であるため、ポロシャツの上にジャケットは着用しない。
- ・下 スラックス、スカートは、夏服・冬服どちらでも着用可能です。

裏面に続く

注意が必要だ！！

例年、この時期に多発するのが傘の持ち帰り忘れと水筒の忘れ物。傘に関しては、登校してくる時には雨が降っていたのだけど、帰りは雨がやんでいて持ち帰るのを忘れてしまう…という人が続出します。特に部活動練習後に忘れる人が多いようです。これから梅雨を迎えます。翌日に登校しようと思ったら傘がない…なんてことのないように気をつけてくださいね(ー-)。更に、翌日代わりの傘を使用して、元々忘れた傘を持ち帰らないということが繰り返されると、君達の孫くらいの代には学校は傘で一杯になってしまいます(たぶん…)。傘に支配される前に持ち帰りましょう(ー-メ)

そして、もう一つこの時期に多いのが水筒の忘れ物。いろんな場所で忘れ去られた水筒が泣いています(´Д`´)。水筒は忘れ物BOX(職員室前)にあるので、忘れた人はわかると思うのですが、何故か引き取りがなく処分される水筒が学期ごとに数本、傘は何十本もあります…。水筒にも名前を(水筒の下などに)書いておきましょう。これは傘にも当てはまります。名前がわかれば、本人は気付いていなくても手元に返すことが出来ます。物を大切にすることを忘れずに。「もったいない」。日本が世界から称賛されるエコで素敵な言葉です。



お年寄りのつぶやき

先週の日曜日、久しぶりにテレビをつけたら「鉄腕ダッシュ」が放送されてて、ある生徒を思い出した。何年か前にも掲載した内容なのだけれど、みんなにも紹介しておきたいと思います。

鉢巻き①



《ハッピーリーフ 第10号 R4、6、10より抜粋》

運動会は後ろ鉢巻きだ！！

以前勤めていた足立区の伊興中学校には先天的に両腕がない生徒がいました。入学前からやる気がある子だとは聞いていましたが、彼用に用意された低いテーブルでノートもとっていました。勿論、手で書くことはできませんから、シャープペンを足の親指と人差し指を器用に使って。字はお世辞抜きで綺麗な部類に入ります。これだけでも、彼がどれだけ努力してきたかが伺えます。小さい頃から水泳をしていたらしく、日本テレビの24時間テレビに出て、全員揃ってた頃のTOKIOと共演していました。技術の時間も、ノコギリの代わりに糸のこを使い、カンナの代わりにサンダーを使って木工作品を作りあげたり。保護者の方も、できる限りのことはやらせてくださいというお考えだったので、介助員の方の力を借りながらも、殆どのことは自分自身で行っていました。そんな彼は運動会も勿論出場。全員リレー(松五だとオールスターリレー)では筒状の受け手を首から提げてバトンをつなぐ。そんな彼に、クラスメイトは肩を叩いて健闘を称えていました。昔は男子の演舞は組体操が主流で、彼は組み体操も毎年頑張りました。できる種目は少ないけれど、サポテン(持ち手の膝の上に乗り手が乗って腕を広げる)や飛行機(二人の持ち手が乗り手を持ち上げ、持ち手の頭上で水平になった乗り手が腕を広げる)は精一杯腕を広げて。支えるのは自分と同僚の先生。年々重くなる彼に、『あんだ、少しはダイエットしろよ！！』って文句言ってる自分の小ささ……。それでもみんな笑っていた。みんな彼の頑張りを知っていたから。彼は係活動も人一倍頑張っていて、東京パラリンピックを目指していると言っていました。彼から教わるのが沢山ありました(一部省略)

東京パラリンピックに彼の名前はありませんでした。きっとあの時のように自分の可能性を信じて今でも頑張ってくれているのだと思う。誰しも、得意不得意はあるのだけれど、一生懸命頑張っている人を笑う人はいません。そして、一生懸命頑張っている人を笑うような人にもなってほしくはありません。藤田先生が作ってくださったお知らせにも、「自分のため、学級のため、学年のため、学校のために一生懸命取り組み、見ている人たちに感動を与えるものにする」とあります。君達にとって、中学校で最初に経験する行事です。3年生になると、「中学校生活最後の運動会」と言われますが、君達にとっても、それぞれのクラスメイトと経験する、最初で最後の運動会です。良い思い出になるといいね。

運動会実行委員が引っ張ってくれて、良い練習もできています。一人一人が自分の役割に精一杯取り組んだ素晴らしい運動会になることを祈ります。